

令和4年度
(2022年度)

選挙管理委員会事務局の取り組み実績

<事務局長の方針・考え方>

- ①適正、円滑かつ効率的な選挙事務の管理執行
- ②選挙啓発事業の推進

具体的な取り組み：選挙の公正かつ適正な管理執行

今年度執行予定の第26回参議院議員通常選挙にあたっては、投票所におけるコロナ対策を含め、十分な事前準備を進めます。また、各部署及び関係機関と連携を図りながら計画的に業務を遂行するとともに、公職選挙法に基づき、公正かつ適正な選挙事務の管理執行に努めます。

なお、令和5年度当初には第20回統一地方選挙（大阪府知事選挙、大阪府議会議員選挙、枚方市議会議員選挙）が予定されていることから、適正な選挙の管理執行に向け、計画的に準備を進めます。

実績	<ol style="list-style-type: none">① 選挙人等の安全・安心に配慮した選挙の管理執行の実施。② 第20回統一地方選挙に向けた投開票事務の準備。
説明	<ol style="list-style-type: none">① 投票所の混雑緩和を図るため、ホームページで過去に実施した選挙の時間帯及び曜日別投票者数の情報提供を行うとともに、投票所のコロナ対策として、出入口へのアルコール消毒液の設置や定期的な換気を実施するなど、選挙人等の安全・安心に配慮した選挙の管理執行に努めました。② 令和5年4月に第20回統一地方選挙が執行されることから、投票所への人員配置をはじめ、選挙物品の購入や投開票所に係る施設の借用手続きを行うなど、公正かつ適正な選挙の管理執行に向け、計画的に準備を進めました。

具体的な取り組み：政治や選挙への関心を高めてもらうための啓発事業の実施

多くの方に政治や選挙に関心を持ってもらえるよう、機関紙白ばらの発行や白バラ講座の開催など、枚方市明るい選挙推進協議会と協力して啓発事業を進めます。

また、特に若年層の投票率が低い状況にあることから、将来有権者となる学生に選挙を身近に感じてもらう機会の提供として、市内の小・中・高校に対して投票箱や記載台等の選挙物品の貸出しを行っている旨の周知を積極的に行います。その他、生徒に明るい選挙啓発ポスターコンクールの作品を募集するなど、教育委員会をはじめ関係機関と連携して啓発事業を実施するとともに、新たに有権者となった満18歳の方に対し、選挙啓発のはがきを発送し投票を促すなど、若年層を中心とした啓発事業を進めます。

<p style="text-align: center;">実 績</p>	<p>① 白バラ講座を実施。 <講座テーマ：「次世代に残せるもの」 講 師：角 淳一（フリーパーソナリティー） 参加者：706 人></p> <p>② 明るい選挙啓発ポスターコンクールの作品募集及び展示会等を実施。 <応募：100 点、入選：5 点、カレンダー配布：300 枚></p> <p>③ 選挙物品の貸出しを実施。 <貸出：小学校 1 校・中学校 3 校・高等支援学校 1 校></p> <p>④ 出前授業の実施。 <実施：小学校 2 校・中学校 1 校、参加：237 人></p> <p>⑤ 選挙啓発はがきを発送。 <発送：4,172 通></p>
<p style="text-align: center;">説 明</p>	<p>① 市民を対象に、幅広い教養と知識を身につけることにより市民の選挙意識を高めることを目的とした講座を実施しました。</p> <p>② 小・中学校の児童、生徒に作品を募集したところ 100 点の応募があり、このうち小学生の部 5 点が入選しました。また、この入選作品を題材にカレンダーを作成して学校及び関係機関に配布することにより、啓発活動に取り組みました。</p> <p>③ 将来有権者となる児童・生徒に選挙を身近に感じてもらう機会を提供するため、市内の小・中・高校に対して選挙物品（投票箱・記載台など）の貸出しを行いました。</p> <p>④ 選挙権がない年齢から、選挙の知識・関心を深めてもらうことを目的に、選挙管理委員会の職員等が小・中・高校に出向き、選挙の仕組みや意義、投票の仕方などについて講義を行うとともに、実際の選挙と同様に児童・生徒たちの身近なことがらをテーマにした模擬投票を実施しました。</p> <p>⑤ 新たに有権者となった満 18 歳の方に対し、投票を促すための選挙啓発はがき 4,172 通を発送しました。</p>